



被災地を力づけた出来事・ニュース

平成23年(2011年)

- 4月23日 オーストラリアのギラード首相が被災地をご訪問(南三陸町)
- 27日 天皇后両陛下が東日本大震災の被災地をご訪問(南三陸町・仙台市)
- 5月21日 中国の温家宝首相が被災地をご訪問(名取市)
- 韓国の李明白大統領が被災地をご訪問(名取市・多賀城市)
- 6月 4日 皇太子同妃両殿下が被災地をご訪問(岩沼市・山元町)
- 17日 横綱白鵬関が被災地慰問のため来県
- 18日 インドネシアのユドヨノ大統領が被災地をご訪問(気仙沼市)
- 27日 秋篠宮同妃両殿下が被災地をご訪問(気仙沼市)
- 7月 1日 「仙台・宮城[伊達な旅]復興キャンペーン」スタート
- 8日 秋篠宮同妃両殿下が被災地をご訪問(石巻市)
- 16日 東北六魂祭が開催(仙台市)
- 25日 Vリーグ女子バレーボールチーム「仙台ベルフィーユ」発足
- 8月 6日 宮城県古川工業高等学校が夏の甲子園に初出場
- 「復興と鎮魂」をテーマに仙台七夕まつりが開催(仙台市)
- 23日 ジョセフ・バイデン米国副大統領が被災地をご訪問(名取市)
- 26日 羽生結弦選手がフィギュアスケートグランプリシリーズ 第6戦ロシア杯で優勝
- 9月26日 フィリピンのアキノ大統領が被災地をご訪問(石巻市)
- 10月23日 フランスのフィヨン首相が被災地をご訪問(石巻市)
- 11月 1日 ベトナムのズン首相が被災地をご訪問(仙台市・名取市)
- 12月18日 全日本実業団対抗女子駅伝競走大会の開催
- 19日 山崎武司さんを特別表彰
- 21日 サッカー女子W杯優勝の鮫島彩選手、熊谷紗希選手、田中明日菜選手を特別表彰

平成24年(2012年)

- 1月20日 東ティモールのホルタ大統領が被災地をご訪問(仙台市・名取市)
- 2月 1日 女子サッカーチーム「ベガルタ仙台レディース」発足
- 8日 常陸宮同妃両殿下が被災地をご訪問(多賀城市)
- 3月 2日 サンドウィッチマンが「東北魂義援金」の贈呈のため来県
- 8日 タイのインラック首相が被災地をご訪問(名取市)
- 21日 宮城県石巻工業高等学校が春の甲子園に初出場
- 26日 カナダのハーパー首相が被災地をご訪問(名取市)
- 4月 1日 「みやぎ鎮魂の日を定める条例」施行
- 「仙台・宮城[伊達な旅]春キャンペーン」スタート
- 5月13日 天皇后両陛下が被災地をご訪問(仙台市)
- 6月 5日 アルメニアのサルキシャン大統領が被災地をご訪問(名取市)
- 13日 ベルギーのマチルド皇太子妃が被災地をご訪問(東松島市)
- 26日 スロバキアのガシュパロビッチ大統領が被災地をご訪問(石巻市)
- 8月19日 F I F A U-20女子ワールドカップジャパン2012開催(利府町)
- 20日 ロンドン五輪メダリストの福原愛選手や千田健太選手らを特別表彰
- 9月10日 ニュージーランドのジョン・キー首相が被災地をご訪問(七ヶ浜町)
- 13日 「ねんりんピック宮城・仙台2012」開催
- 11月26日 ベガルタ仙台レディースがなでしこリーグ(1部)へ昇格
- 12月 1日 ベガルタ仙台がアジア・チャンピオンズリーグ(ACL)の出場権を獲得

TOPICS 1

ありがとう
～世界各国からのご支援と励まし～

東日本大震災では、世界各国・地域から、お見舞いや励ましのメッセージ、義援金の寄付や支援物資の提供、緊急支援チームの派遣など、たくさんのご支援をいただきました。

震災直後より、様々な国のレスキューチームが被災地に入り、救助・捜索活動やがれきの撤去作業、医療活動などが行われ、その活躍の様子は、とても頼もしいものでした。

また、多くの各国首脳が来県され、被災地を激励していただきました。震災後の4月にオーストラリアのギラード首相が、外国首脳としては初めての被災地訪問として、南三陸町を訪れたのをはじめ、多くの国の首脳にお出でいただきました。



TOPICS 2

笑顔と賑わい
～震災後の自粛ムードの払拭～

震災後、旅行や娯楽などの自粛ムードが広がり、県内の多くのイベントが中止となりました。さらに、東京電力福島第一原子力発電所事故の影響による風評により、本県を訪れる観光客は大きく減少しました。

そのような中、鎮魂と早期復興を願い、東北各県を代表する夏祭りが一同に集まった「東北六魂祭」が、震災後の7月に仙台市で開催され、予想を大きく上回る36万人が来場し、大いに盛り上がりました。

また、震災の年、直後の4月には、南三陸町で「復興市」が開催され、8月には「復興と鎮魂」をテーマに「仙台七夕まつり」が例年どおり開催されるなど、被災地に少しずつ笑顔と賑わいが戻ってきました。



平成25年(2013年)

- 1月17日 常盤木学園高等学校が全日本高校女子サッカー選手権大会で優勝
- 4月1日 仙台・宮城デスティネーションキャンペーン(DC)開始
- 5月24日 「三陸復興国立公園」創設
- 6月19日 国宝「慶長遣欧使節関係資料」の「支倉常長像」等が「ユネスコ記憶遺産」に登録
- 8月11日 宮城県利府高等学校が夏の甲子園に初出場
 - 13日 宮城スタジアムで4年ぶりのサッカー男子A代表戦(日本代表vsウルグアイ戦)
 - 20日 皇太子同妃両殿下が被災地をご訪問(仙台市・七ヶ浜町)
 - 23日 北上高地が国際リニアコライダー(ILC)の国内候補地に決定
- 9月8日 2020年東京オリンピックが開催決定し、宮城スタジアムが競技会場候補に
- 11月3日 東北楽天ゴールデンイーグルスが日本シリーズを制し、悲願の日本一に「ツール・ド・東北2013 in 宮城・三陸」開催
 - 6日 世界選手権体操種目別「あん馬」優勝の亀山耕平選手を特別表彰
- 11月24日 東北楽天ゴールデンイーグルス優勝パレード
楽天野球団及び田中将大選手に県民栄誉賞
- 12月1日 男子プロゴルフの松山英樹選手(東北福祉大)が史上初のルーキー賞金王
- 29日 明成高等学校が全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会で優勝

平成26年(2014年)

- 2月15日 ソチ五輪フィギュアスケート男子シングルで羽生結弦選手が金メダル
- 21日 東陵高等学校が春の甲子園に初出場

TOPICS 3

400年前の偉業！ ～ユネスコ記憶遺産に登録～

今から400年も前に、宮城からヨーロッパに渡った「慶長遣欧使節団」。平成25年6月、使節が持ち帰った貴重な国宝資料3点が「ユネスコ記憶遺産」に登録されました。

ユネスコ記憶遺産は、後世に伝える価値がある文書や絵画などの保存と振興を目的にユネスコが平成9年から実施しています。

「慶長遣欧使節団」は、伊達政宗が1611(慶長16)年に発生した「慶長三陸地震」による大津波に襲われた2年後に、サン・ファン・パウティスタ号を建造し、メキシコとの交易を目指して、家臣の支倉常長らをヨーロッパへ派遣したというものです。

この偉業は、東日本大震災から2年後に出帆400年を迎えたという状況とも重なり、私たちに強い覚悟と勇気を与えてくれました。



TOPICS 4

被災地が沸いた！ ～スポーツ界の活躍～

震災からの3年間。スポーツ界の活躍により、たくさんの元気をもらいました。

平成25年、球団創設9年目にして悲願の日本一を果たした東北楽天ゴールデンイーグルス。仙台市で開催された優勝パレードには、21万人を超える多くのファンが集まりました。平成26年2月には、ソチオリンピックのフィギュアスケート男子シングルで、本県出身の羽生結弦選手が、見事に金メダルを獲得しました。

その他、被災地の高校の甲子園出場や女子サッカー全国優勝などの高校生の活躍、サッカーJ1ベガルタ仙台的活躍、女子バレーボールや女子サッカーチームの誕生、各界の選手らによる慰問活動など、スポーツ界の話題で盛り上がりました。

